

子ども司書NEWS NO.2

平成30年8月15日発行 廿日市市教育委員会・はつかいち市民図書館
 6月から平成30年度「子ども司書」養成講座が始まり、7月・8月の夏休みには地域の図書館で実地研修を行いました。

はつかいち市民図書館では12名、大野図書館では2名、さいき図書館では1名の子どもたちが図書館の仕事を体験しました。

実地研修の内容



2、絵本の読み聞かせ



3、POPの作成

1、本の貸出・返却、配架（返却された本を棚に戻す仕事）

子ども司書養成講座年間スケジュール

6月	7月	8月	9月	10月	11月	2月
全体研修①	実地研修	(地域の図書館)	全体研修②	秋の活動	(地域の図書館) および学校	認証式

今回はここ。地域の図書館で研修を行いました

1、本の貸出や返却、配架（返却された本を棚に戻す仕事）を体験しました。

カウンターの仕事



本の貸出をしています

カウンターに入る前に図書館の中を見学しました！



書庫の本棚を動かしています

配架・修繕の仕事



請求記号順に本を並べています

専用のテープを貼って直します！



破れた本を修理しています

2、絵本の読み聞かせについて学びました。

読み聞かせのポイント

- 1、本をしっかりと持つ。
- 2、絵をしっかりと見せつつ、スムーズにページをめくれるように何度も練習しておく。
- 3、よくとおる声で心をこめて、ゆっくり読む。
- 4、絵をじっくりと見せる。
- 5、本に書かれたことばを大切にす。
- 6、作者・画家名もきちんと伝える。
- 7、反応をキャッチしながら読む。
- 8、余韻を大切にす。



絵本を読む練習をしています

おはなし会のプログラムを考えよう



読む絵本を選んでいきます



選んだ絵本をどの順番で読むかみんなで話し合っています

3、POP（おすすめの本を紹介するカード）を作りました。



POPの作り方の講義を受けています



どんなPOPを作るかそれぞれが考えています

POPを作るコツ

- タイトルや作者名を書く。
- 内容を少しだけ紹介する。
- 本の中からキラキラ輝くことばをぬき出す。
- 内容にあわせてデザインやイラストを工夫する。
- その本のよさを伝えることば（キャッチコピー）を書く。



次は9/1（土）に「全体研修②」があります。

